



# 株式会社ジェイ・クリエーション

情報サービス・ソフトウェア業／東京都



## 代表取締役 上山 育視 (うえやま いくみ)

### Profile

1968年7月生まれ。52歳。大学卒業後、JALグループのシステム会社で電子回路の設計等に従事。1997年の弊社設立当初から参画し、2010年2月代表取締役に就任。大手企業との協業を果たし、事業を拡大し続けている。

TSR：企業コード 29-443995-1 所在地：〒101-0047 東京都千代田区内神田2-15-9 The Kanda282 5F

TEL：03-3527-1227 URL：https://www.jcreation.co.jp

事業内容：システムコンサルティング・システムインテグレーション

### 一問一答

#### 働く上で1番大切にしていることは？

どんな仕事でも、嫌な顔をしないことです。すべての経験は、成長のための肥やしになると考えています。

#### 御社のNo.1は？

弊社独自のマイグレーションサービス「ビーナス」です。金融業界をはじめ、多くの企業に採用されています。

#### 新人時代の御自身に一言

「よく頑張ったな」と言いたいところですが、「将来おもしろいことをするため頑張れ」とも言いたいです。

## 多様な大型システムを 社内開発できる環境を整備

### グループ企業化で成長加速

弊社は1997年の創業以来、独立系IT企業として成長を続けてまいりました。その間にも技術の進化スピードは加速かつ複雑化し、経営環境も大きく変化してきました。このような状況下でも成長してこれたのは、システム開発に特化した技術力や品質の良さが、お客様にご評価いただけた結果だと自負しています。

2020年、弊社は大阪にあるNSホールディングス株式会社の事業会社となりました。業務系のシステム開発をしている弊社とは少々分野が違い、組み込み系のソフト開発をしている企業です。今後はグループとして、幅広い分野に対応できると同時に、人材交流などによるシナジー効果が上げられるのではと大いに期待しています。

### 技術力でニューノーマルに対応

経済産業省が「2025年の崖」という言葉で警鐘を鳴らしているのですが、デジタルトランスフォーメーション(DX)が進まなければ、2025年以降に巨大な経済損失が起こるといわれています。その対応をITシステム業界が担っています。新型コロナウイルスによって世界的に経済が停滞する中、IT業界にとっては明るい話題といっても良いでしょう。

複雑かつブラックボックス化した既存システムのマイグレーションは、弊社の得意とする分野でもあります。事実、弊社が技術開発した「ビーナス」は、新しい環境に自動的に移行できるマイグレーションサービスとして、世界的にも高い評価



社内開発の割合が高いため、オフィスの環境作りには力を入れています。遠慮なく意見が言えるような風通しの良さもあり、若手からベテランまで働きやすい環境です。

を得ています。現在開発しているシステムも、20年後には当然老朽化しています。つまりマイグレーションは、決してなくなる市場なのです。この分野をターゲットにしたサービスを持っていることが、弊社の強みといえます。

中規模のIT企業としては珍しく、客先への駐在ではなく、受託開発の割合が高いのも弊社の特徴です。様々な業界の大型システムを自社内で開発できる環境が整っているのも、メリットのひとつと自負しています。

### 個人のスキルアップを目指す

IT分野は、今後ますます需要が高まっていくでしょう。しかし、事業拡大のための規模拡大が必ずしも必要とは考えていません。質の高いサービスを提供し続けるためには、会社を成熟させる方向に舵を切っていきたいと考えています。

IT業界は、社員一人ひとりの技術力が会社の業績に大きく影響することがあります。どれだけ優秀なスタッフを抱えられるかが、成熟の鍵といっていでしょう。そのため組織を抜本的に見直し、個人のスキルが磨けるような環境づくりに、より注力していきます。

システム開発には、プログラミングの技術と同時に、お客様の要望をヒアリングしてシステム設計に反映させるコミュニケーション能力も必要です。新入社員には入社後、2ヵ月間の研修を行い、専門的な知識を習得し、その後は1年間のOJTできめ細かくサポートをしていきます。会社は、やりたいことを形にするための環境を整えることはできますが、努力なしに技術は身につけません。やりたいことを形にするためにも、自ら学ぶ探究心ある人材に出会えることを願っています。